

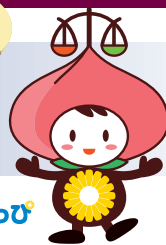
死刑制度

について考える



参加
無料

【先着300名】
予約不要



たすっぴ

日時・会場 / 2023年

1月28日(土)

午後1時30分～午後4時30分(午後1時開場)

山陽新聞社本社ビル1階

さん太ホール

〒700-0904 岡山市北区柳町2丁目1-1

岡山弁護士会公式チャンネル

(YouTube)でライブ配信(予定)



【アクセス】

- JR岡山駅から徒歩15分(市役所筋を南へ下る)
- 路線バス5分(「山陽新聞社前」下車)

※会場に駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

1 基調講演

講師 **平野啓一郎氏**



© 瀧本幹也

小説家。1999年在学中に文芸誌「新潮」に投稿した「日蝕」により第120回芥川賞を受賞。著書に、小説「葬送」、「滴り落ちる時計たちの波紋」など多数。2018年に発行された小説「ある男」で死刑制度についても触れる。執筆活動以外にも死刑存置の立場から被害者支援団体等との関りを通じて死刑を廃止すべきという結論に至る。本年6月には、2019年に大阪弁護士会での講演を基にした「死刑について」も出版している。

2 パネルディスカッション

パネリスト

平野啓一郎氏

笹倉香奈氏 (甲南大学法学部教授)

辻孝司氏 (日弁連死刑制度廃止実現本部事務局次長)

コーディネーター

濱田弘氏 (岡山弁護士会弁護士)



笹倉香奈氏

甲南大学 法学部 教授。東京大学法学部卒業、一橋大学大学院法学研究科博士後期課程修了、博士(法学)。専門は刑事訴訟法。2011年9月より米国のワシントン大学ロースクール・客員研究員となり、研究の傍ら冤罪事件を救済するイノセンス・プロジェクトの活動に参加。現在、日本の冤罪事件の救済に取り組む「イノセンス・プロジェクト・ジャパン」副代表、「SBS検証プロジェクト」共同代表を務める。共著に『NBS刑事訴訟法』、訳書に『アメリカ人のみた日本の死刑』など。



辻孝司氏

京都はるか法律事務所。1999年弁護士登録、京都弁護士会。日弁連死刑制度廃止実現本部事務局次長。自身が弁護士として担当した刑事事件において死刑刑罰がなされたことを受けて、死刑廃止を考えるようになる。

□主催 / 岡山弁護士会 □共催 / 日本弁護士連合会、中国地方弁護士会連合会

・お問い合わせ先 / 岡山弁護士会 TEL(086)223-4401代(平日9:00~17:00) www.okaben.or.jp

岡山弁護士会

検索